

令和6年2月15日

能登半島地震による県内宿泊施設のキャンセル等の影響 ※県観光振興室調べ

1 調査概要

【調査項目】

- ・令和6年1月営業実績（人数、金額） ・令和6年2月予約状況（人数、金額）※R6.1.31時点
- ・2019年もしくは直近年の1月、2月の営業実績（人数、金額）

【調査対象】 全国旅行支援に参画された県内宿泊施設

【回答率】 39.1%（284施設のうち111施設回答）

2 概況

特に地震被害の大きかった氷見市だけでなく、通常どおり営業を行っている多くの宿泊施設でキャンセルや自粛等の影響がみられた。7割以上の施設では大きく需要を逸失しており、平年（2019年もしくは直近）同期と比較し57,064人、7億4,502万円が減少となっている。

一方、震災復興関係の利用があるとみられる富山市及び県西部のビジネスホテルなどでは、需要増加となっている。

3 調査結果

(1) 需要【減】施設

1月			2月			合計	
回答施設数	人数	金額	回答施設数	人数	金額	人数	金額
78	▲27,902人	▲3億8,337万円	90	▲29,162人	▲3億6,165万円	▲57,064人	▲7億4,502万円

(2) 需要【増】施設

1月			2月			合計	
回答施設数	人数	金額	回答施設数	人数	金額	人数	金額
33	19,264人	1億6,091万円	21	5,066人	5,513万円	24,330人	2億1,604万円

(参考) 県全体の宿泊施設への影響（1月分・推計値）

今回の調査結果と、観光庁の宿泊旅行統計調査及び旅行・観光消費動向調査の結果をもとに、県全体で需要減となったキャンセルや風評被害による旅行控えの影響を推計

< 需要【減】 >

1月のキャンセル等の影響について							
1月営業実績【A】		2019年1月実績【B】		キャンセル等の影響【A-B】		キャンセル等の割合【A-B】 / 【B】	
宿泊数(人)	売上額(万円)	宿泊数(人)	売上額(万円)	宿泊数(人)	売上額(万円)	人数ベース(%)	売上ベース(%)
39,855	67,788	67,757	106,125	▲27,902	▲38,337	-41.2%	-36.1%

① 2019年1月の富山県内の延べ宿泊者数（宿泊旅行統計調査）	209,350人
② 今回、回答施設の2019年1月の延べ宿泊者数（県調査）【B】	67,757人
③ キャンセル等による県全体の需要減（人数）…推計値（=①/②×【A-B（宿泊数）】）	▲86,209人
⑤ キャンセル等による県全体の需要減（金額）…推計値（=①/②×旅行消費単価伸び率※×【A-B（売上額）】）	▲20億1,366万円

※旅行消費単価伸び率=2023年4~6月期旅行消費単価÷2019年1~3月期旅行消費単価